



The Newsletter of the All Saints' Choir Alumni Society, Rikkyo University

# 聖歌隊OB・OG会報

第二号

## OB・OG会に寄せて

隊長 スコット・ショウ

2005年代表 長谷 緑

立教学院諸聖徒礼拝堂聖歌隊OB・OGの方々に  
ご挨拶申し上げます。昨年は多くのサポートを頂き  
感謝しております。その中でも財政面ではレクイエム  
奉唱会のモーツァルト・レクイエムの際にオーケストラ  
を、そして練習時には伴奏者を持つ事ができました。  
春と秋の奉唱会に参加されるOB・OG会のメンバ  
ーの方々とは交流を深める時もあり、なにより現役メン  
バーと共に活動して下さるのは大変素晴らしい事です。

既にご存知かもしれませんが、2006年春には再び  
英国合宿を企画しております。つい先日決定した事  
ですが今回ウスターにあるセント・ジョージ・カトリック  
教会でコンサートをする事になりました。この教会は  
エルガーとその父がオルガン奏者として働いただけで  
なく、立教でもしばしば歌われるアンセムが作曲され  
た場所です。

その他、ケンブリッジ大学では毎年開催される行事  
の1つとしてセント・キャサリンズ・カレッジの聖歌隊と  
共に彼らのチャペルで歌ってほしいと招待を受けまし  
た。この聖歌隊は2006年7月に来日の予定で、東京  
近郊においてコンサートを行い、立教池袋キャンパス  
でも予定されています。このように多彩な内容の合宿  
になり、その準備にも励んでおります。多くの学生が  
この合宿に参加できるように、合宿援助コンサートも  
数回行いました。練習にも基本のテクニックを重視し、  
この合宿をより充実した旅になるよう努力しています。

総会及び礼拝で皆様にお目にかかるのを楽しみに  
しております。

主の平和 OB・OGの皆様にはお元気にお過ごし  
のことと存じます。

2005年度代表を務めさせていただいております  
文学部史学科3年の長谷緑です。今年もこのように  
礼拝、総会・懇親会という形でOB・OG会が開催され、  
OB・OGの皆様との交流を通して聖歌隊の歴史や伝  
統に触れることができますこと、そしてその良き聖歌  
隊を私たちが受け継ぐことができますことを大変喜ば  
しく思うと共に、感謝いたします。

OB・OGの皆様には、年2回の奉唱会へのご参加を  
はじめ、私たち現役の活動への様々な面でのサポー  
トや声援を賜り、私たちの大きな支えとなっております  
ことを、心より感謝申し上げます。

私たちは4月に新入生を迎え、新たな聖歌隊として  
スタートを切ったばかりです。日々の練習や礼拝、  
コンサートを通して隊員一人ひとりの心に聖歌隊とし  
ての自覚と奉仕の喜びの芽が芽吹き始めました。  
これからの活動がより充実したものとなりますよう、  
現役一同精一杯取り組もうと思っております。今後  
ともOB・OGの皆様のご指導、ご支援をよろしくお願い  
申し上げます。

主にありて

## 2004年度活動報告

- 2月 Winter Training  
20日 イギリス合宿( ~ 3/6 )
- 3月 21日 春の奉唱会練習開始
- 4月( 上旬 ) 新入生勧誘活動、前期活動開始  
11日 イースター礼拝  
24日 春の奉唱会
- 5月 4日 新歓ハイク( 千葉・岩井海岸にて )  
8日 創立130周年記念式典  
30日 ペンテコステ礼拝
- 6月 26日 OB・OG総会
- 7月 14日 前期活動・練習終了  
17日 Choir Festival  
( 立教女学院マーガレット礼拝堂にて )
- ( 下旬 ) Summer Training
- 9月( 上旬 ) Summer Training  
7日 夏合宿( ~ 9/13、群馬・片品村にて、  
軽井沢ショー記念礼拝堂へ礼拝奉仕 )
- ( 下旬 ) レクイエム奉唱会練習開始、  
後期活動開始
- 25日 入隊式( 1年生15名、2年生1名入隊 )
- 10月 23日 レクイエム奉唱会( Mozart )
- 11月 7日 新座学園祭 IVY Festa  
チャペルコンサート  
18日 入隊式( 2年生1名、3年生1名入隊 )  
29日 イルミネーション点灯式( 池袋 )
- 12月 14日 メサイア演奏会  
18日 Lessons & Carolsとオルガンの夕べ  
22日 日本大学カザルスホールアーレント  
オルガンランチタイムコンサート、  
キャロリング( 池袋 )  
24日 大晩禱、深夜ミサ、キャロリング  
25日 クリスマス礼拝、スタッフ交代
- 1月( 上旬 ) 後期活動終了

## 2005年度現役活動報告と計画

- 2月( 下旬 ) Winter Training
- 3月 1日 春合宿( ~ 7日、千葉・岩井海岸にて、  
館山聖アンデレ教会へ礼拝奉仕 )  
( 中旬 ) 春の奉唱会練習開始  
27日 イースター礼拝
- 4月( 上旬 ) 新入生歓迎活動、前期活動開始  
23日 春の奉唱会( Ray: Gospel Mass、  
Elgar: Great is the Lord他 )
- 5月 4日 新歓ハイク( 千葉・岩井海岸にて )
- 6月 11日 Chapel Choir Concert ~ Rainbow ~  
( 池袋チャペルにて )  
19日 阿佐ヶ谷聖ペテロ教会80周年記念  
コンサート  
( 2005年7月3日現在 )

- 7月 7日 崎山先生レクチャーコンサートの  
参加  
( 下旬 ) Summer Training1
- 9月( 上旬 ) Summer Training2
- 9月 6日 夏合宿( ~ 12日、群馬・片品村にて、  
日光真光教会へ礼拝奉仕 )  
22日 入隊式  
24日 すみだトリフォニーホールにて  
コンサート
- 10月 22日 レクイエム奉唱会
- 12月 7日 メサイア演奏会  
( 下旬 ) Lessons and Carols  
( 池袋チャペル )  
25日 クリスマス礼拝

## 2005年前期現役活動報告

今年1月、私たち聖歌隊は今の6人のスタッフへと代替わりをし、2005年度の活動を開始した。春合宿を経、四月の新歓時期には予想以上の数の新入生に恵まれるなど、(例えば今年の新入生のハイマスデビューとなった5月15日のペンテコステでは、バルコニー席が総勢49名にもなり、会衆の方々が大変驚いていらっしまった) 嬉しい悲鳴を上げながら、日曜・木曜の礼拝奉仕にコンサートにと今日まで来ている。

今年は聖歌隊の新たな一面を開拓すべく、春の奉唱会で初めてゴスペルのジャンル(R. Ray: Gospel Mass)に取り組んだ。衣装はいつものキャソックとサードリスを脱ぎ捨て、黒パンツと白いシャツという出で立ちで登場、曲は全部暗譜の上、振りも付けて演奏した。伴奏にはオルガンではなく、校宅から運んだピアノと、ドラムとベース(演奏者をお呼びした)を使用し、いつもはクラシックな雰囲気のあるチャペルが一気にモダンな空気になったのだった。このGospel Massは大好評で、春の奉唱会以降もこれを式文として晩禱に用いたり、6月に行われた2つのコンサートで用いたりした。

私たちは今年、異例にも6月に2本コンサートを行っている。1本目は、11日にオーガニストギルドと合同で来春行う予定のイギリス合宿の資金とするため、2年生が中心となり活動している、英国合宿実行委員会が企画し、有料で行った。1日に2回の公演というハードスケジュールであったにもかかわらず、少しも疲れの色を見せぬ演奏で、大成功のうちに幕を閉じた。2本目は19日、チャペル事務室でよくお世話になっている、村守さんの教会の阿佐ヶ谷聖ペテロ教会で行った。こちらの教会の80周年記念にと、招待に預かったのだ。いつもと違う教会で歌わせていただくことは、私たちにとってとても新鮮で良い経験となり、また他の聖公会の教会との交流にもつながったと思う。

今年の聖歌隊の新しい動きとして、他に3点挙げられる。1点目は伴奏者が付くようになったことだ。去年まではScott Shaw隊長が一人で伴奏及び指導をなさっていた。しかし今年からは、今春聖歌隊とオーガニストギルドを卒業した遠藤陽平さんに伴奏をしていただいている。これにより隊長は指導に集中できるようになり、私たちの日々の練習内容がより色濃いものとなった。2点目はボイストレーナーの先生がいらっしまったことだ。現在、月に一度の頻度で男声女声共に先生に発声指導をしていただいている。これを機に、ますます歌に積極的になった隊員が増えている。3点目は聖歌隊より派生して出来た、All Saints Singersという有志グループのことだ。これは主に去年引退した現四年生を中心に構成されているグループで、聖歌隊の活動がない第三主日に、歌によって礼拝奉仕をしている。

以上のように、私たちはますます歌に前向きに取り組み、礼拝奉仕を中心に活動を展開している。夏合宿を経た後期は、9月24日に行うすみだトリフォニーホールでのコンサートを筆頭に、尚のことその活動に期待できるものとなるだろう。

(文責:村上 千尋)

## 「イギリスに求めるもの」

2006年英国合宿実行委員会

私たちは2006年春にイギリス合宿を予定している。今回の合宿では初の試みとしてオーガニストギルドと行動を共にすることになり、現在その準備を着々と進めている。

「何のためにイギリスへ行くのか」ということを、実行委員会で何度も話し合った。観光の為に行くのではない。だとしたら、わざわざイギリスへ行くのは何故か。それを考えることは、同時に聖歌隊の存在意義を考え直すきっかけにもなった。「歌によって礼拝奉仕をすること」が私たちの本来の活動内容である。歌の技術を磨くだけなら、日本にいてもいくらでもできる。では日本ではでき

ないこと、イギリスだからできることは何か。私たちが出した結論は、「精神の向上」だった。

現地では、実際に礼拝に出席したり、運よくスケジュールがあれば奉仕をしたりする予定である。聖公会の生まれた国、いわば本場の礼拝に参加することは、私たちの奉仕精神に大きく影響するだろう。ちょうど私たちの行く時期は、灰の水曜日 (Ash Wednesday) が重なっているため、礼拝もそして音楽も、魅力的なものであることだろう。また、現地の聖歌隊と交流する予定もある。世界的にレベルが高いとされる聖歌隊と会うことで、ただ圧倒されるだけではなく、互いに理解し、良いところを吸収できたらいいと思う。そして、コンサートなどを行うことで、より多くの人々に日本の聖歌隊の心を、音楽という共通の言語によって知ってもらえることができたら、とても素晴らしいことだと思う。

このような合宿を可能にするためにも、私たちは一年かけて準備をしている。先日、6月11日にも準備の一環としてChapel Choir Concert ~ Rainbow ~ を行った。今までにないイレギュラーなコンサートで、最後までどうなるか不安だったが、結果は大成功。実行委員会が予想していた以上の出来だった。OB・OG会や会衆、その他大勢の人々の協力なしでは、あのような大成功は収められなかった。様々な場面での、様々な人々の協力に感謝すると共に、これだけ多くの人々の手で、そして気持ちで、聖歌隊は支えられているのだ、ということを実感した。

奉仕の精神にせよ、音楽的なことにせよ、私たちが大きく向上し、またみんなの心がひとつになればいいと思う。それには、準備のための期間、何のために自分たちが活動しているのかを、常に考えながら、皆で協力してイギリスへ行くための準備を進めていく。準備期間から、すでに合宿は始まっているのである。このように、事前にはっきりと準備をし、何事もないように合宿を成功させたい。そしてイギリスから帰ってきたとき、私たちがイギリス合宿によって学んでくることを、少しでも多くの人々に還元することができたら、

それこそが「合宿の成功」と言えるのではないだろうか。

2006年英国合宿実行委員会委員長  
郡司 絵麻



Chapel Choir Concert ~ Rainbow ~ にて

## OB・OG会会計報告(2004年度)

役員会会計担当

### INFORMATION

すみだトリフォニーホールで行われる  
9月24日(土) 2時開演のコンサートについて  
皆様にお知らせいたします。  
諸聖徒礼拝堂聖歌隊が出演いたしますが  
このチケットを聖歌隊隊員からお買い上げ  
いただけますと、聖歌隊は  
一般席 ¥2,500 ¥1,500、  
65歳以上及び学生席 ¥1,500 ¥1,000  
を主催者にバックし、その差額は来年2月の  
イギリスツアーの為にいただけること  
になりました。つきましてはお一人でも多くの  
聖歌隊OB・OGの方々にご協力いただけたら  
幸いです。いつも後輩達の為に支援いた  
だいているところ誠に恐縮ですが、お誘い  
合わせの上、お越しいただけますよう  
よろしくお願い申し上げます。  
良い席をご用意しておりますので、お申し  
込みは必ず聖歌隊までお願いいたします。

英国合宿援助コンサートのお知らせ  
11月26日(土) 午後3時に立教オルガニスト  
によるオルガン演奏会が行われます。  
出演:スコット・ショウ、崎山裕子、伊藤純子  
詳細は聖歌隊までお願いします。

:ご連絡は下記メールまで:  
yechoir@sgrp.rikkyo.ne.jp

### 〔収入の部〕

(1) 2004年度の年会費、賛助金は、2005年3月 31日までに		
年会費	188名	188,000円
賛助金	106名	613,000円
合計		801,000円

のご協力、お振込みをいただきました。

まことに有難うございました。

- (2) 年会費と賛助金のご協力者のご芳名は、次頁  
のとおりです。04年3月31日を過ぎて入金さ  
れた03年度分の会費・賛助金は、(03年)と  
表記させていただきます。
- (3) 昨年7月に「会報」をお送りした折に、会費・  
賛助金をお振込みいただいた方には振込用紙  
を封入しないようにしましたが、不手際で用  
紙を同封してしまった結果、二重にお振込み  
くださった方がおられました。その方々は  
(03年)、(05年)といった表記をし、収納させ  
ていただきました。重ねて御礼申し上げます。

### 〔支出の部〕

(1) 2004年秋のレクイエム奉唱会では、オーケ ストラ・ソリストの謝礼として、110,000円 の援助をすることができました。		
(2) 文具通信費の内訳は、次のとおりです。		
総会・現役との懇親会		127,667円
OB・OG会報		75,247円
秋奉唱会案内		45,238円
春奉唱会案内		41,184円

- (3) 総会および現役との懇親会の収支は、次の  
とおりです。
- |                  |          |
|------------------|----------|
| 会費収入( OB・OG31名 ) | 155,000円 |
| 学食支払( 現役36名招待 )  | 240,000円 |
| 不足分( 総会・懇親会補助 )  | 85,000円  |
- OB・OGの方々の一人でも多くの参加があれば、  
総会・懇親会補助を少なくできます。

- (4) ブランスタッド元聖歌隊長の小平墓地管理費として、昨年度より、年額1,000円を支出しております。

〔会費納入と賛助金ご協力のお願い〕

- (1) 2005年度は、英国合宿研修が予定されており、現役もチャペル・コンサート開催による募金活動などの努力をされているようですが、OB・OG会からも、研修費用の範囲内で補助したいと考えています。秋と春の奉唱会も楽譜代やソリスト、オーケストラ・エキストラ謝礼など補助を必要としています。
- (2) 総会および懇親会のご案内、秋と春の奉唱会の現役からのご案内、会報の発行および発送などを含めると、文具通信費だけで30万円弱の費用を要します。
- (3) できるだけ多くのOB・OG会員の方々に、会の運営費としての年会費(1,000円)の納入をお願いするとともに、現役への援助金として賛助金(1口5,000円)のご協力をたまわりたいと存じます。
- (4) 年会費の納入、賛助金のご協力には、同封の郵便振込用紙をご利用ください。

(2005年3月31日現在)

〔収入の部〕	
前年度の繰越金	232,101円
年会費	188,000円
賛助金	613,000円
合計	1,033,101円
〔支出の部〕	
奉唱会の援助金	110,000円
文具通信費	289,336円
総会懇親会援助	85,000円
墓地管理費	1,000円
次年度への繰越	547,765円
合計	1,033,101円

賛助金協力者ご芳名(2004年度)

(敬称略)

〔名誉会員〕

スコット・ショウ 松平頼暁 (2名)

〔1930-40年代〕

倉屋利一 根岸政男(03年) 根岸政男  
鈴木茂弘 坂田太郎 風間宏造 (6名)

〔1950年代〕

工藤俊雄 鴻輝夫 小川總一郎 下田昇  
安永和夫(03年) 安永和夫 平野修  
古谷俊次 足立一雄 細田榮一 廣田淳一  
新崎春子 大山省三 糟谷祐子 金子純  
佐藤悦子 鈴木侑子 寺本睦夫 辺見孝昌  
松野裕子 石川範子 今井和道 今井佐禰子  
笹部久美子 関武矩 関本実 内藤博子  
青木瑞恵 小川春乃 坂本敬 下川和枝  
中津淳一 杉野一郎 杉野一朗(05年)

(34名)

〔1960年代〕

小野翠 成田弘子 杉山榮一 杉山百合子  
福代亮三 橋本圭子 長谷川淳子 山田弘美  
糟谷愛 糟谷證 栗岩和彦 高橋委作  
高橋芙木 谷市三 竜崎嘉明(03年) 竜崎嘉明  
西章 岩川武彦 菊地滋子 鶴岡道子  
白銀嘉二 内田研吾 田中桂子 (23名)

〔1970年代〕

相沢牧人 青山尚徳 青山博子 佐山正子  
荒牧節子 木下伸子 村岡寛 小林悦子  
近藤みち子 須藤恵子 徳住光則 志村純一  
伊藤弥寿世 栗原牧子 栗原正志 阿部智子  
長田睦子 須藤茂 秋葉晴彦 鈴木雅美

(20名)

〔1980年代〕

齊藤敦子 志田裕美 広瀬幹郎 細谷厚子  
横山素子 相浦智 相浦猛 須田実花  
山尾桃子 湯田勝彦 (10名)

〔1990年代〕

汲原宏江 向山博美 村松由季子 堀綾乃  
武藤早苗 谷田千尋 矢内祐介 斎藤聡

(8名)

〔2000年代〕

松本大樹 千野恵 森本花 (3名)  
合計 106名 613,000円



## 年会費納入者ご芳名(2004年度)

(敬称略)

### 〔1930-40年代〕

久保淵豊彦 根岸政男(03年) 根岸政男  
鈴木茂弘 坂田太郎 (5名)

### 〔1950年代〕

工藤俊雄 今井烝治 鴻輝夫 小川總一郎  
加藤毅 下田昇 安永和夫(03年) 安永和夫  
平野修 古谷俟次 足立一雄 細田榮一  
廣田淳一 新崎春子 江並正 大山省三  
糟谷祐子 金子純 佐藤悦子 鈴木侑子  
寺本睦夫 辺見孝昌 前田佳子 松野裕子  
石川範子 板橋志津子 今井和道 今井佐禰子  
笹部久美子 関武矩 関本実 内藤博子  
青木瑞恵 小川春乃 坂本敬 佐藤満寿哉  
下川和枝 中津淳一 杉野一郎  
杉野一郎(05年) (40名)

### 〔1960年代〕

小野翠 中川直美(03年) 中川直美 成田弘子  
大澤祐二 鎗木哲三 杉山榮一 杉山百合子  
壇上僖美恵 鳥井祥子 福代亮三 橋本圭子  
長谷川淳子 山田弘美 芦澤順 糟谷愛  
糟谷證 栗岩和彦 高木邦子(03年) 高木邦子  
高橋委作 高橋芙木 滝口俊子 谷市三  
西宇明男 竜崎嘉明(03年) 竜崎嘉明  
斎藤潤子 宮谷祥子 宮谷仁太郎 落合良介  
西 章 大塚万紀子 岩川武彦 菊地滋子  
鶴岡道子 白銀嘉二 内田研吾 田中桂子  
(39名)

### 〔1970年代〕

相沢牧人 青山尚徳 青山博子 植野さなえ  
植野幸和 大西信一 大西礼子 佐山正子  
根岸恵子 荒牧節子 木下伸子 徳武希美枝  
増井真理子 村岡寛 吉田久美 加藤博道  
河野純子 小林悦子 近藤みち子 須藤恵子  
伊藤正人 伊藤弥寿世 渋谷博子 徳住光則  
伊藤勉 榎本ひろ美 梶ヶ谷淑子 桐迫馨代  
志村純一 栗原牧子 栗原正志 阿部智子  
長田睦子 須藤茂 湯浅宣子 秋葉晴彦  
鈴木雅美 田澤利之 谷井浩 安田裕子  
(41名)

### 〔1980年代〕

齊藤敦子 高島なお子 藤岡比佐志(03年)  
藤岡比佐志 藤岡比佐志(05年) 志田裕美  
広瀬幹郎 細谷厚子 志村実千代(03年)  
志村実千代 迫間三香野 那須待子 那須輝彦  
松田正典 横山素子 渡辺順子 菅原裕治  
間庭こずえ 菰田宏美 相浦智 相浦猛  
小野信明 紅林東史子 鈴木優子 須田実花  
山尾桃子 内田幸子 山瀬智恵子 湯田勝彦  
(29名)

### 〔1990年代〕

坪内優子 善木洋子 汲原宏江 向山博美  
大野菜穂子 大野恭義 新藤聖子 村松由季子  
山本裕子 高橋由佳 成田美和子 堀綾乃  
横田麻子 武藤早苗 稲垣智子 遠山朋美  
山本純子 谷田千尋 古谷秀子 矢内祐介  
斎藤聡 前田達也 森山弦人 森山友恵  
(24名)

### 〔2000年代〕

平瀬寿美 松本大樹 千野恵 小暮詩帆  
森本花 飯塚幹子 飯塚幹子(05年)  
矢嶋大輔 沖田直哉 佐藤亜弥 (10名)  
合計 188名 188,000円

## 住所変更のお知らせを

お忘れなく!

役員会名簿管理担当

『立教聖歌隊0B・0G会名簿』の充実・更新のため転居などの場合は、下記名簿管理担当あて、お知らせください。

聖歌隊0B・0G会ではコミュニケーション充実のため『会報』を発行し、郵送にて諸兄弟のお手許にお届けします。

現役からも、秋・春の奉唱会のご案内などが郵送にて行われています。

名簿管理担当：植野 幸和

電話 & F A X : 03(3331)1721

〒168-0081

杉並区宮前2-30-22 ウィンダム宮前107

## OB・OGからのメッセージ 2005年度

総会の出欠葉書に寄せられたメッセージをご紹介します。欠席される方もぜひ一言、近況をお書き添え下さい。

〔名誉会員〕

**猿田 潤子** 隊長夫人

せっかくご案内いただきましたのに、所用のため、残念ですが、欠席させていただきます。ご盛会を祈っております。

**崎山 裕子** 隊長

翌日7月10日(日)は奏楽担当なので、懇親会は欠席させていただきます。チャペルで練習です。

**矢澤 信夫** チャプレン

体調不安定に就き、残念ながら出席できません。難聴、弱視、多人数集会参加は困難になりました。ご盛会を祈っています。

**松原 榮** チャプレン

ご無沙汰しています。ご案内ありがとうございました。ここしばらくは、堺で生活、時折東京に戻るとい生活が続いています。7月は、中旬に東京に戻る予定で、クワイヤーの方は、心苦しいのですが、欠席します。皆さんによろしくお伝えください。ご盛会を祈ります。

**遠山 隆夫** チャプレン

歩行に困難があるため、会合へは欠席させて頂いております。

**大郷 博** チャプレン

いつも連絡ありがとうございます。

現在、チャペル団体が元気なのは、聖歌隊だけのようですね。けっこうなことです。ますますの発展を祈ります。

残念ながら、今回も海外出張のため失礼させていただきます。北の大地アラスカで、皆様の盛会をお祈りしてまいります。

ご参集の皆様どうぞよろしく！

**村岡 明** チャプレン

ご鄭重にご連絡を頂き、恐縮しています。昨夏は、軽井沢ショー記念礼拝堂で素晴らしいコンサートを聞いて頂き、大変有難うございました。現役の皆様の活動に、何らかの形でお役に立てればと願っています。

**村上 達夫** チャプレン

御盛会を祈ります。

**高橋 秀** カウンセラー

おかげさまで、まだ元気です。あまり出歩かないようにしています。

〔一般会員〕

**中山 政夫** (1941経済)

高齢入院中につき、欠席いたします。

**佐々木 浩(菅沼)** (1948理専)

加齢により、身体の不具合が所々あり、上京もままなりません。毎日を何とか送っている現在です。頑張ってください。ご盛会を祈っています。

**小川 總一郎** (B 1952文社)

皆様のご尽力で、今年もOB・OG会総会が実施されることに、お礼を申し上げます。当日大勢のOB・OGの方々に拝顔できること、また、ショウ隊長をはじめ、現役の学生兄弟姉妹にお会いできることを期待しています。

**尾崎 恒雄** (1952経済)

7月3日～7月12日までシドニー出張中で、参加できません。皆さんによろしく！

**加藤 毅** (1952経済)

高齢のため、すべての会合に出席しないことに致しましたので、宜しく願い申し上げます。

**下田 昇** (1952経済)

小生は、それなりに元気にして居りますが、ワイフの介護のため、外出が出来ません。残念！！ご盛会を祈ります。



**安永 和夫** ( B 1952文英 )

7月9日は是非参加したいと思っています。  
皆様のご健闘を祈ります。

**細田 榮一** ( T 1954経済 )

残念ながら当日は、自治会役員会と重なり、行政との重要課題で欠席できないため、OB・OG会には不参加となります。申し訳ございません。  
会の御成功を祈ります。諸兄によろしく！

**寺本 睦夫** ( B 1957文基 )

この3月末で囑託の職務も終了し、自由の身となりました。

**松野 裕子(遠藤)** ( A 1957文英 )

昨年秋、モーツアルトのレクイエムを聴かせて頂き、クワイヤーのレベルの高さに驚き、歌唱の美しさに感激致しました。

松山では、あまりコンサートに出かけませんが、先日、松山バツハ合唱団のカウンタータ4曲を聴きました。感想は？ ウーン、差し控えます。

クワイヤーのますますのご活躍をお祈りいたします。

**今井 和道** ( O 1958文英 )

今年もよろしくお祈りいたします。

**関本 実** ( T 1958経済 )

古希を迎えました。先日、横浜聖アンデレ教会での山手聖公会再建チャリティーコンサートで、クワイヤーの若手メンバーに会えました。

7月9日は所用のため参加できません。皆様によろしく。

**高野 晃一** ( 1958文英〔在英〕 )

2004年の英国合宿では、後で知ったので訪ねることが出来ませんでした。2006年に時間が合えば、訪ねてまいりましょう。

立教英国学院の生徒たちも、日曜の礼拝にはアンセムを歌っています。2級ずつ交代で町や村の教会に礼拝に行きます。

**佐藤 満寿哉** ( T 1959文英 )

楽しみにしております。

**小野 翠(穂積)** ( S 1960文心 )

常勤、非常勤と2回のリタイアをして、今年からは、地域のボランティア的工作をさせて頂いています。

次のリタイアをいつにすればいいか、回りに迷惑をかけないように、引上げ時、難しい！

**成田 弘子(平野)** ( 1960文心 )

土曜日は講義があるので出席しかねます。終日外出する程の体力はないのでお許しください。  
皆様のご活躍を祈ります。

**大沢 祐二** ( 1961経済 )

皆様方によろしくお伝えください。

**福代 亮三** ( B 1961経済 )

大磯の児童養護施設エリザベス・サンダース・ホームに勤務しています。

聖公会の枝につながる施設です。皆様の物心両面のご支援をお願い致します。

**佐藤 真実** ( 1962社社 )

多忙につき欠席します。盛会を祈ります。

**須田 明夫** ( B 1963特別課程 )

主の平和！ いつもご丁寧にご連絡いただき、申し訳なく思っております。

現在、北海道教区の宣教の仕事をさせて頂いており、全道24教会を走り回っております。現在72才です。会のご成功を、お祈り申し上げます。

**高木 邦子(和氣)** ( S 1963社社 )

お知らせありがとうございます。

10月に日フィルとサントリーホールで「ミサ・ソレムニス」を歌うパイオニア合唱団の強化練習日と重なり、残念ですが欠席とさせていただきます。

盛会をお祈りしております。

高橋 委作 (1963文心)

高橋 芙木(稲垣) (1963文史)

緑が美しい季節でございます。お知らせ有難うございます。御盛会をお祈り申し上げます。

どうぞ皆様、御身体をお大切になさってくださいませ。

利根川 安子(松原) (1965社社)

昨年のブランスタッド先生を偲ぶOB・OGの礼拝は、教会の方々も大変喜んでくださいました。1年に1度位は、こちらのアンデレ教会(清里:編者注)で現役の方々も含めて奉唱いただけると大変嬉しく思います。7月3日には小林道夫氏のオルガンコンサートがあります。

菊地 滋子(松本) (A 1967文史)

時折、チャペル礼拝に伺うことがあります。皆様の歌声を聴き、懐かしくまた嬉しく思います。レパトリーも広げられ、常に新しく活動の場を求められ、素晴らしいことと存じます。ますますご活躍ください。

小磯 幸彦 (T 1969経経)

先約があり、伺えません。盛会を祈ります。

佐山 正子(山田) (S 1970文心)

いつもお世話になります。7月9日は楽しみにして伺います。どうぞよろしく願いします。

皆様お元気でお過ごしください。

須藤 恵子(後藤) (A 1973社社)

当日になって出席できないことがあるかもしれませんが、久しぶりに皆さんにお会いしたいので出席します。

伊藤 正人 (B 1974文仏)

伊藤 弥寿世(若林) (S 1976文仏)

いつもご案内有難うございます。いろいろお任せしてばかりで申し訳ありません。矢張り当日はお仕事になってしまいました。ご盛会をお祈りしております。

伊藤 勉 (T 1975社社)

いつもご案内ありがとうございます。

梶ヶ谷 淑子(山本) (S 1975文英)

ご無沙汰しています。お元気でいらっしゃいますか。私は横須賀の地にすっかり根をはっていません。皆様にどうぞよろしくお伝えくださいませ。

鈴木 良昌 (T 1975社産)

元気でやっています。

今井 めぐみ(原) (S 1976文仏)

4月に岡山から引っ越してきました。また皆さんにお会いすることができるかも……。

掛川 祐司 (T 1976法法)

7月9日(土)は出勤日で、参加できません。

OB・OG会総会および懇親会が、盛会のうちに行われますよう、お祈り申し上げます。

阿部 智子(三保谷) (A 1977文史)

クワイヤーに入隊した学生時代の多くの人との出会いが、30年後の今も続いています。

ますますのご発展をお祈りしています。

中尾 志朗 (B 1978文基)

出席できずにごめんなさい。どうぞ皆様に宜しくお伝えください。

鈴木 雅美(西成) (A 1979文日)

いつも、ご連絡ありがとうございます。今回も行けず、すみません。

谷井 浩 (B 1979法法)

谷井 悦子(川口) (S 1980文日)

長女の就職、次女の大学進学が決まり喜んだのも束の間、谷井の母が大腿部骨折で入院、親類の人の死など……。いろいろと大変でしたが、何とか二人で乗り越えられました。皆様によろしく。

安田 裕子(南村) (S 1979文英)

お世話様でございます。総会は、所用のため、残念ですが伺えません。

皆様にどうぞよろしくお伝えくださいませ。

**齊藤 敦子(刀祢館)** (A 1980文独)

今後ともよろしく願います。

**志田 裕美** (S 1981文英)

皆様の親睦の楽しいひと時となりますように、お祈り申し上げます。

**末廣 禎一郎** (B 1985文仏)

**末廣 里夏(高橋)** (A 1985文英)

遠方(西宮市:編者注)につき欠席させて頂きま  
す。現役のみなさまのご活躍をお祈り申し上げて  
おります。

**小野 信明** (B 1986文基)

私事、都合により欠席いたしますが、ご盛会を  
お祈り申し上げます。

**紅林 東史子(田口)** (S 1986文史)

4月に東京から大阪に引っ越しました。

**山尾 桃子(西野)** (A 1986文独)

いつも有難うございます。懐かしい聖歌隊の今  
の様子が伝わってきて、本当にうれしく通信を頂  
いております。遠方(松江市:編者注)ゆえ、なか  
なか参加することができませんが、いつか、また  
立教にてまみえ、共にアンセムなど歌える日が来  
るのを楽しみにしています。

現役の皆様のコンサート、英国合宿なども成功  
するよう、少しでも応援ができればいいと思っ  
ています。

**内田 幸子** (A 1987文史)

元気です。

**窪田 恵理子** (A 1991文基)

いつもご連絡ありがとうございます。参加でき  
ず申し訳ありません。

懇親会のご盛況をお祈り申し上げます。

**善木 洋子** (S 1991文基)

役員の皆様、お疲れ様です。

現在、また学生に戻り、毎日勉強に明け暮れて  
おります。

**汲原 宏枝(石井)** (A 1992経済)

昨年は出産のため参加できませんでしたが、今  
年こそは、皆様にお会いできますことを、楽しみ  
にしております。

**大野 菜穂子(荒木)** (A 1993文史)

**大野 恭義** (B 1995文教)

役員を務めさせて頂いておりますので、子供を  
夫に託し、妻のみ単身で参加いたします。

**山本 裕子** (A 1994文史)

ご連絡いただき、ありがとうございます。申し  
訳ありませんが、都合が悪く、残念ですが欠席さ  
せていただきます。

ご出席の方々に、よろしくお伝えください。

**堀 順一** (T 1995理物)

**堀 綾乃(大森)** (S 1995文基)

ご連絡どうもありがとうございました。

遠方(大阪:編者注)のため、東京での集まりに  
出席するのは難しく、残念ですが、欠席させてい  
ただきます。今後とも、どうぞよろしく願い致  
します。

**遠山 朋美(林)** (S 1997社社)

昨夏に東京より転居(長岡市:編者注)したため、  
以前のように活動に参加できず、とても残念に  
思っております。

現役の方々のご活躍をお祈りいたします。

**山本 純子** (A 1997文日)

いたって元気です。

**森山 弦人(小林)** (B 1999社観)

**森山 友恵** (S 1999文英)

諸々お世話になっております。副会長という立  
場にありながら、出席できずに本当に申し訳ご  
ざいませぬ。2人して最近土曜出勤が多く、困り  
果てております(泣)。その分、準備には尽力させ  
て頂きますので、何でもお申し付けください。

**加藤 智宏** ( B 2000社社 )

当日は仕事があり、欠席させていただきます。  
いつも伺えず、申し訳ありません。

慈恵医大に就職し、はや6年目。元気ががんばっています。人事の仕事をしています。

**千野 恵** ( S 2001文教 )

これからもよろしくをお願いします。

**小暮 詩帆** ( S 2002文英 )

いつもお世話になっております。

練馬から吉祥寺に引っ越しました。今回はOB・OG会に参加できませんが、また機会があれば、参加したいと思います。

**関口 美佐穂** ( S 2002文独 )

4月から立教大学院生になりました。

昨年、立教チャペルから深川の聖救主教会に移籍し、聖歌隊を発足しました。土曜日は、その練習があるので、今回の企画には参加できませんが、これからもよろしくをお願いします。

土曜日の練習は16:00~18:00で、興味のある方は、是非いらしてください。

**飯塚 幹子** ( S 2003法比 )

参加できず、申し訳ありません。すばらしい会となりますことを、心からお祈りしています。

**矢嶋 大輔** ( B 2003コミュニティ福祉 )

ご案内を頂き、有難うございます。とりまとめなど、お疲れ様です。

7月9日ですが、都合のため出席できません。申し訳ありません。よろしくお願い致します。

現況ですが、今年4月より長野に帰郷し、親とともに働いております。また、皆様にお会いすることを、楽しみにしております。

[ 新会員 ]

**遠藤 陽平** ( T 2005経営 )

今年度、聖歌隊の伴奏者として立教大学でアルバイトをさせていただいています。総会には参加できず申し訳ありません。

**村島 彩香** ( S 2005文日 )

主の平和 お世話になっております。

新社会人となり、忙しい日々を送っております。  
折角の機会ですが、欠席させていただきます。会の成功をお祈りしております。 主に在りて

**矢島 優里** ( S 2005理化 )

4月から(株)アルカサバという会社で、経理の仕事をしております。

日曜日は、自分の出身教会で、CSの教師とオルガン奏楽奉仕をしております。

本会報では、OB・OGの皆様のお伝えしてゆきたいと考えております。結婚・出産・転勤・転居など、お差し支えなければ、OB・OG会事務局までお知らせ下さい。会報に掲載致します。特に慶弔事とはかわりなく近況を伝えるメッセージも良いと思います。どうぞ奮ってお寄せ下さい。

立教大学諸聖徒礼拝堂聖歌隊OB・OG会会報  
第二号

発行日 / 2005年7月9日

発行元 /

立教大学諸聖徒礼拝堂聖歌隊OB・OG会事務局

〒171-8501 東京都豊島区西池袋3-34-1

立教大学 6号館6320

スコット・ショウ研究室